

イタリアの歌劇場における 人材の育成について

～ボローニャ歌劇場を例に

イタリア・ボローニャにてコレペティウアとして長年にわたり活躍されている
小谷彩子氏を招き、イタリアの歌劇場におけるオペラ劇場人材の
育成のあり方についてお話を伺う研究会を開催いたします。



Photo: by Lorenzo Gaudenzi

日時 2010年10月19日(火) 17:00～19:00
会場 昭和音楽大学南校舎1階 第2会議室
講師 小谷彩子 コレペティウア
参加費 無料 *参加ご希望の方は、お名前とご所属先を下記にご連絡ください

小谷彩子 Ayako KOTANI コレペティウア

お茶の水女子大学卒業。同大学院にて演奏学修士課程修了。ピアノを新井多津子、遠見豊子スティーヴン・ローチの諸氏に師事。在学中より、二期会、日生劇場の音楽スタッフとして、卒業後は藤原歌劇団、ラ・ヴォーチェ・オペラのコレペティウアとして、オペラ公演に携わる。モーツァルト、ロッシニのセッコ・チェンバリストとしても高く評価されている。1986年から新国立劇場のコレペティウアとして勤務し、世界の高名な指揮者や演出家、歌手と共に仕事をしている。1979年～1993年、東京芸術大学大学院オペラ科の講師、更に、新国立劇場研修所、二期会オペラスタジオで、若い歌手達の指導もおこなっている。1993年～1994年、文化庁派遣在外研修員として、ローマ歌劇場のスティーヴン・ローチ氏のもとで研修。その後、ブダペスト国際コンクール公式ピアニスト、ヴィルトバット・ロッシニ・フェスティヴァル・ピアニスト。ウィリアム・マッテウツィ、ジュゼッペ・サツパティエーニ、マルタ・セン、マリアンナ・ピッツォラート等のリサイタルピアニストとして、ヨーロッパ諸国で活発な演奏活動を行っている。2005年～2008年、イタリア、ウンブリア州立、ブリッチャルディ音楽院で後進の指導に当たる。2008年より、ボローニャ・コムナーレ歌劇場及び、同歌劇場研修所に勤務。

【主催・お申込み】 昭和音楽大学舞台芸術センター オペラ研究所 TEL 044-953-9858
FAX 044-953-6652 E-MAIL opera@tosei-showa-music.ac.jp